

企業・学校等団体向けヘルプマーク講座について

1. 講座開催の目的

近年、社会における多様性が重視され、日常生活はもちろん職場・学校生活において、障がいのある人への理解や配慮、サポートが求められています。ヘルプマークは、外見からは分かりにくい障害や疾患を持つ人が、周囲に支援や配慮を必要としていることを知らせることで援助を得やすくなるように作成された全国共通のマークです。

当法人では、静岡県からヘルプマークの普及・推進にあたって、企業・学校等に対する出前講座の開催、ヘルプマークの購入などの事業を受託しております。

ヘルプマークは、静岡県内では2018年2月から昨年度末までに58,000個配布しました。障がいのある人や難病の人などの中には、ヘルプマークの存在自体を知らないという方も多い一方、持っただけでも周りの人がヘルプマークを知らないのだから、持っただけでも仕方がないのでは、といった意見もあることも事実です。

出前講座は、困っている人がいたら声を掛け、援助や配慮が必要な場合には手を差し伸べる、当たり前のようで、即行動に移せる人ばかりではありませんが、ヘルプマークの理解が広がることで支援の輪が繋がる、そのきっかけの一つになることを目的としています。

2. 講座の概要

【タイトル】

企業・学校等団体向けヘルプマーク出前講座

【目的】

- ① ヘルプマークは、どのような状況の人が持っているのかを知っていただく。
- ② 当事者が援助や配慮を必要としている状況に遭遇した際に、どのように対応したらよいか、事例を交えて知っていただく。

3. 講座の内容及び時間

(1) 内容

- ① ヘルプマークとは何か？ヘルプマーク誕生の背景
- ③ ヘルプマークの配布について
- ④ ヘルプマーク周知が広がる事の必要性

(2) 時間

40分程度（説明30分、質疑応答10分）

- ・開催場所は開催希望団体の会議室等を予定。（障害者働く幸せ創出センターでの開催も可。）
- ・参加人数に制限なし。

